



水着やチームウェア等の 回収活動を行っています！



今まで廃棄するしかなかった 水着 を中心に衣類の再資源化に取り組んでいます。

不要なものがありましたら、ぜひ大会会場までお持ちください。

一人一人の心がけが未来をつくれます！ みんなの力で未来を変えていきましょう！

WEAR FASHION

服の循環で、ファッションと地球の未来を作るプロジェクト



公益財団法人 日本水泳連盟
Japan Aquatics



ECOMMIT

着なくなった水着の、新しい未来。

未来へつなぐ 水着を泳縁に

不要な衣類を回収する『Wear to Fashion』への参画について

公益財団法人日本水泳連盟は、「スポーツによる社会貢献」を掲げ、水泳を通じた教育や環境問題等、社会に貢献する幅広い活動を推進しています。活動の一環として、衣類の循環で「捨てない」選択肢を提供し、未来へつなげるプロジェクト“Wear to Fashion”に賛同し、水着やチームウェア等を回収してリユース・リサイクルに繋げる取り組みを行っています。

RECYCLE

REUSE

回収対象

SWIMWEAR



水着
競泳用水着

CAP



キャップ
シリコンキャップ、
メッシュキャップ

CLOTHES



衣類
Tシャツ、ポロシャツ、
ジャージ、ハーフパンツ、
トレーニングウェア、パーカーなど

BAG



服飾雑貨
バック(エナメル含む)、
タオル、靴下など

- チーム名、学校名、個人名が入ったものはリユースされず、リサイクルされます。
- 洗濯して乾かしたものをお持ちください。
- ポケットの中などに貴重品がないかなどをご確認の上、お持ちください。
- 回収された商品の返却はいたしかねます。ご了承ください。
- 一部回収できないものもあります。ご了承ください。

2026年度 回収予定大会

大会名	日程	会場
第102回日本選手権水泳競技大会 AS	5/22(金)～24(日)	東京・東京アクアティクスセンター
第102回日本選手権水泳競技大会 競泳	6/4(木)～7(日)	東京・東京アクアティクスセンター
日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2026	8/7(金)～9(日)	大阪・東和薬品 RACTAB ドーム
第102回日本選手権水泳競技大会 水球	8/13(木)～16(日)	千葉・千葉県国際総合水泳場
第71回日本泳法大会	8/22(土)・23(日)	和歌山・秋葉山公園県民水泳場
第49回全国 JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 AS	8/22(土)～25(火)	神奈川・横浜国際プール
第49回全国 JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 競泳	8/22(土)～26(水)	東京・東京アクアティクスセンター
第49回全国 JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 水球	8/22(土)～26(水)	京都・京都アクアリーナ
第102回日本学生選手権水泳競技大会 競泳	9/3(木)～6(日)	大阪・東和薬品 RACTAB ドーム
第102回日本選手権水泳競技大会 飛込	9/4(金)～6(日)	滋賀・インフニア草薙アクアティクスセンター
第41回日本マスターズ水泳選手権大会	10/8(木)～12(月・祝)	宮城・セントラルスポーツ宮城G21 プール
第68回日本選手権(25m)水泳競技大会	10/10(土)～12(月・祝)	佐賀・SAGAアクア
第102回日本選手権水泳競技大会 OWS	10/17(土)・18(日)	千葉・館山市北条海岸
第9回日本社会人選手権水泳競技大会	10/31(土)・11/1(日)	宮崎・パーソナルアクアパーク宮崎
水泳の日 2026・岩手	11/8(日)	岩手・盛岡市立総合プール
ジャパンオープン 2026(50m)	12/4(金)～6(日)	東京・東京アクアティクスセンター
2026年度翼ジャパンダイビングカップ	2026/3/18(木)～21(日)	栃木・日環アリーナ栃木
第49回全国 JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 水球	2026/3/26(金)～30(火)	千葉・千葉県国際総合水泳場
第49回全国 JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 競泳	2026/3/27(土)～30(火)	東京・東京アクアティクスセンター

活動の詳細、実施会場などの最新情報は
日本水泳連盟の環境活動ページからご確認ください。



WEAR to FASHION

ファッション産業における大量廃棄は世界的な問題と捉えられています。日本でも、毎年約50万トンもの衣服が可燃ごみや不燃ゴミとして手放されています。これは、1日あたり1,300トン＝大型トラック130台分にもなりますが、その中で再資源化されているのはわずか5%程度にとどまっています。

そこで、ファッションロス＝衣類廃棄の問題に対する取り組みとして、2022年にWear to Fashion(ウェア・トゥ・ファッション)がスタートしました。

Wear to Fashionは、お客様から衣類を集め、リユースやリサイクルへ繋げる取り組みです。消費者が「捨てない」選択肢としてWear to Fashionに衣類を提供し、企業が責任を持って再利用や再資源化を図る。消費者と企業が一体となり捨てられる衣類を減らす試みです。

詳細はこちらから



回収の流れ



水着



キャップ



衣類



服飾雑貨

WEAR to FASHION

お客様から衣類を集め、
リユース・リサイクルへ繋げます。

サーマル
リカバリー水平
リサイクル

リサイクル

リユース



ECOMMIT



固形燃料(RPF)等



繊維製品等

吸音材・
断熱材等(反毛)リサイクル
ショップ等